



元フェンシング女子 日本代表 すぎやま ふみの 杉山 文野さん

はいめての LGBTQ+

～性の多様性と人権～

入場
無料

第38回

令和8年(2026)

9月23日(水・祝)

13:00～15:15

草津市立 草津クレアホール
大ホール(草津市野路6-15-11)

当日同時開催 /

立命館大学 ライフサイエンス研究会による

科学実験ショー



性の多様性に関するパネル展示

いのち・愛・
人権のつどい

申し込み不要 定員650名

託児あります

手話通訳・要約筆記あります

送迎バスあります(市役所・JR南草津駅)

事前申し込み必要

9月9日(水) 人権センターまで

問合せ先

草津市立人権センター ぴーぷる

草津市大路二丁目1番35号 キラリエ草津3階

Tel.077-563-1177 | Fax.077-563-7070 | Eメール:jinkence@city.kusatsu.lg.jp

共催

草津市人権擁護推進協議会 | 草津市 | 草津市教育委員会

第38回 いのち・愛・人権のつどい



すぎ やま ふみ の 杉山 文野さん

1981年、東京都生まれ。フェンシング元女子日本代表で、トランスジェンダー。早稲田大学大学院教育学研究科修士課程修了。大学院卒業後、約2年間にわたり世界50カ国と南極を旅し、現地で多様な社会課題に向き合う。帰国後は、日本初となる渋谷区・同性パートナーシップ制度の制定に関わり、日本最大のLGBTQ+プライドパレードを運営するNPO法人「東京レインボープライド」の顧問を務める。2021年6月からは日本オリンピック委員会理事、日本フェンシング協会理事としても活動。社会における多様性の推進と、スポーツ界の発展に尽力。私生活ではパートナーとの間に2児をもうけ、精子提供者である友人と共に「3人親」として子育てを行うファミリースタイルも話題となった。著書に『元女子高生、パパになる』（文藝春秋）。

講演内容

2026年、約4万7千人を対象に行われた調査では、10.6%がLGBTQ+当事者であると回答しました。これは、およそ10人に1人という割合です。

「そんな人、会ったことがない」と思われる方もいるかもしれませんが、それは会ったことがないのではなく、気づいていないだけなのかもしれません。「いない」のではなく、「言えない」「言わない」という状況が、今も社会には残っています。

LGBTQ+とは何か。どんな場面で困りごとが生まれるのか。そして、私たち一人ひとりにできることは何か。

まずは知ることから、一緒に始めてみませんか？

プログラム	12:30	——	開場・受付開始
	13:00	——	開会（開会行事）
	13:10	——	科学実験ショー
	13:35	——	〈休憩〉
	13:40	——	講演会 杉山 文野さん はじめてのLGBTQ+ ～性の多様性と人権～
	15:15	——	閉会

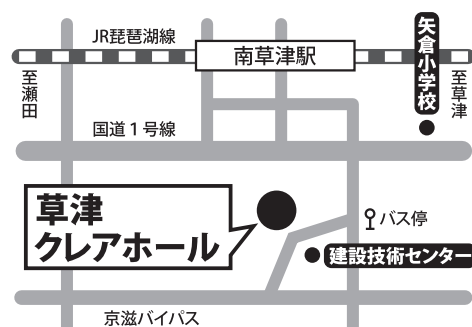


昨年度会場の様子

立命館大学 ライフサイエンス研究会の紹介

「子どもたちに科学をもっと好きになってもらおう」をモットーに、地域のイベントに出向き、身近なものを使って子どもたちと一緒に楽しく科学実験を行うサークルです。

今回は、多様性について考えるきっかけとなるような、「色が変わる水の実験」と「混ざらない不思議な水の実験」をステージで行っていただきます。



臨時駐車場 建設技術センター・矢倉小学校

※駐車場に限りがありますので、出来る限り乗り合わせ、または公共交通機関でお越しください。